

令和4年度活動方針

【活動方針】

IMFは、新型コロナウイルス禍に加えロシアによるウクライナ侵攻が懸念材料となり、エネルギーや穀物価格が高騰し、世界経済の回復を大きく遅らせると警告している。

日本経済は、収束をみせない新型コロナウイルス感染症に加えウクライナ情勢に伴う地政学的リスク、止まらない円安進行、貿易赤字など先行きへの不透明感が漂っている。

このような中、政府はデジタル田園都市構想（デジタルの人材育成や基盤整備）等による「成長戦略」と賃上げ促進等の人材投資や公的価格の見直し等による「分配戦略」を進め「新しい資本主義」の実現による経済対策を目指している。

また、地方の共通課題である人口減少や少子高齢化対策に加え、脱炭素につながるグリーン化（GX：グリーン・トランスフォーメーション）とデジタル化（DX）を車の両輪と捉えた持続可能で魅力ある地域づくりに向けた取り組みの重要性を踏まえ、ウイズコロナ・ポストコロナといった新しい形態での地域経済の活性化と発展に資する活動が必要となる。

コロナ禍により2年続けて延期した「第13回日本海沿岸地域代表幹事サミット」は、新型コロナウイルス感染防止対策を考慮したうえで、本年11月に開催する予定である。

また、他の経済団体との交流をはじめ例会、委員会活動も新型コロナウイルス感染防止対策をしっかり行ったうえで活動し、疲弊した経済活動をいかに回復させていくかが本年度の大きな課題となる。

こうした認識のもと、以下の活動を進め地域社会への貢献、地域に根ざした経済団体として活動する。

以上のような認識に立ち、令和4年度においては、東部・中部・西部の各地区経済同友会の連携をより密にし、次の事業を重点的に取り組んでいくとともに各委員会は各テーマに沿った内容で活動する。

【令和4年度の具体的取り組み事項】

1. 高速交通基盤の整備促進と要望活動の強化
 - ・山陰自動車道（北条道路）の早期完成への運動
 - ・地域高規格道路（山陰近畿自動車道、北条湯原道路）の早期整備促進
 - ・鳥取砂丘コナン空港、米子鬼太郎空港、境港等交通インフラの総合的整備への運動
 - ・山陰地区における高速鉄道（新幹線を含む）の整備について
2. 新型コロナウイルス禍で疲弊した地域経済の活性化
（地産地消の取組み強化、広域観光・インバウンド観光の推進、雇用促進・人材育成への取組みなど）
3. 「鳥取県令和新時代創生戦略」（地方創生）の推進
4. デジタル化の推進

5. SDG s を活かした地域創生への取組み
6. 第1次産業との相互連携による魅力発進と幅広い施策の展開
7. 第13回日本海沿岸地域経済同友会代表幹事サミットの開催
8. 岡山、島根経済同友会との合同懇談会開催
9. 経済同友会（全国・西日本・関西）の主催する各種会議、懇談会への積極的参加
10. 時宜に適った積極的な政策提言活動の展開
11. 行政機関・友好経済団体との連携と交流活動の推進
12. 組織運営（財政基盤の再構築）と情報活動の充実強化
13. 自立した財政基盤の強化活動（新入会員増強運動の展開）
14. その他目的達成に必要な事業の実施

『地区別の主な事業』

<東部地区>

アフターコロナを見据え、地域経済が活力を取り戻すため、これまで取り組んできた諸活動を継続して取り組むとともに、東部圏域企業が有する創造性を如何なく発揮し、交通基盤を活かした地域づくり、広域観光、教育問題、人材育成（グローバル人材）、雇用創造、移住・定住の促進、デジタル化の推進など地域社会におけるさまざまな課題に対して積極的に提言活動を展開していく。

- ・月例会・9委員会による積極的な活動と政策提言
- ・行政機関・友好経済団体等との連携と広域交流活動の推進
- ・地方創生（首都圏一極集中の弊害、移住定住、人口減対策、学生の県内就職及び雇用促進等）に係る様々な観点からの課題研究と提言
- ・新型コロナウイルス感染症により影響を受けた観光産業の復興に向けた取組提言
- ・高速交通基盤の整備促進と観光振興に向けた取組
- ・県内におけるデジタル化推進のための課題研究と提言
- ・東部圏域と岡山・但馬圏域との連携による観光促進
- ・教育の現状認識と課題研究
- ・現地探索による地元地域の魅力再発見及びその活用策の提言
- ・地域経済を担う次世代の経営者育成
- ・DX・IoTなどの活用を通し、新たな働き方改革の推進を提言
- ・組織運営（財政基盤の強化）会員増強拡充運動と情報活動の充実強化
- ・リモート会議の開催や情報手段としてのHPの充実など、デジタル化の積極的な推進

【委員会活動】

令和4年度の活動方針に基づき、委員会活動は、各分野の課題について活発な委員会運営を進める。

総務委員会、教育文化委員会、地域学委員会、広域観光委員会、
地域経済活性化委員会、岡山・但馬交流委員会、移住・定住委員会、
未来の人材育成委員会、デジタル化特別委員会、（9委員会）

<中部地区>

持続可能な開発目標SDGsを十分に反映し、誰ひとり取り残さない地域作りの取組みを展開させる。また、「DX（デジタルトランスフォーメーション）」の基盤となるデジタル化を推し進めるべく、デジタル化推進委員会の活動を通して更に推進する。

そして、「中部はひとつ」の再確認をし、地域連携強化の取組みを展開させる。併せて各種機関・団体と連携を保ちながら必要に応じた活動を行っていくとともに、会員相互の研鑽と親睦を図り、組織の拡大も含め、さらに充実した活動を展開していくものとする。

【重点事業】

- ・中部圏域の振興に向けた活動
- ・鳥取県立美術館（令和7年春開館）の利活用による地域活性化推進
- ・会議、研修会、講演会の開催
- ・各種情報収集及び調査研究
- ・県同友会をはじめ各種機関・団体との連携・協調
- ・会員相互の親睦・交流
- ・会員の増強
- ・脱炭素社会へ向けた取組みを含むSDGsの具体的な展開
- ・デジタル化の推進

【委員会活動】

デジタル化推進委員会

<西部地区>

新たな年度を皆さんと迎えることができ、大変うれしく思います。

WITH コロナの時代は、3年目となりました。感染拡大防止と経済活性化の両立という難題に皆さん立ち向かっていますが、以前にもお話をさせて頂いたように、人類は様々な問題・課題を克服して今があります。ゴールは近いと信じ、コロナ後の地域のことを考えたいと思います。

今の時代に皆さんと共有したいことを次の通り整理したいと思います。

1. 外部環境の変化

皆さんも感じておられると思いますが、あらゆる分野で、かなりのスピードで外部環境が変わっています。

米国と中国の覇権争い、ロシアのウクライナ侵攻等、社会情勢に様々な混乱を生じ

ています。それは遠い世界の出来事ではなく、地方で生活する我々にも多大な影響を及ぼします。更には、デジタル化と脱炭素の流れも我がこととして理解し、対応していくことが肝要です。

2. 価値観の共有

上記の通り、数年前には想像もできなかったことが起き、世の中は絶えず変化し、そのスピードも更に加速化していきます。その中で、鳥取県経済同友会西部地区として大事なことは、常に原点に戻り、この地域のことを、そして各会員企業のことを考えることではないでしょうか。

私は、「地域が元気になることは、その地域の企業が元気になること」、「そのためには、我々が行動する組織でありたい」と常々お話ししてきました。

我々の出す提言は、常に全てが上手くいくことはあり得ません。大切なことは、あきらめないこと、そして次に繋げる気持ちです。成長の芽は至る所にあり、皆さんと共に引き続き頑張りたいと思います。

変化の激しい時代であり、多様な価値観がお互いを刺激しあう時代です。我々の組織が、かけがえのない仲間として、共にこの地域を盛り上げる、そんな 1 年間を作り上げられま

すようお願いいたします。

【各委員会方針】

- ・鳥取県西部総合事務所と密接に連携し、鳥取県と歩調を合わせた方針の策定・検討
そのテーマ次第では、他委員会のバックアップ
- ・多様化する海外諸国、特にアジア圏の国々との連携の検討
- ・高等学校における講演会の実施と合わせ、
県教委との連携による学校と経営者の交流活動の推進の実施
- ・過去 5 年間実施してきた関西学院大学・国際学部との連携を通じ、
WITH/AFTER コロナ禍の観光戦略、特にインバウンド観光についての提言の検討
- ・島根県と大山・宍道湖・中海圏域の更なる発展に向けた協議
- ・日野郡と西伯郡、農業と林業にスポットを当てその魅力の発信
- ・境港を代表する水産業・水産加工業にスポットを当てた活性化の検討
- ・前期 2 年間で SDGs に関する理解は相当深まったと考え、
同友会としてできる事を SDG s 17 項目の中より検討・実施
- ・この地域の活性化のために、柔軟な発想での取組の検討
- ・ふるさと教育読本の有効活用の検討

【委員会活動】

総務委員会、鳥取県成長戦略検討委員会、国際経済委員会、教育委員会、観光戦略委員会、鳥取島根合同委員会、大山圏域活性化特別委員会、境港活用化特別委員会、SDG s 推進特別委員会、地域交流特別委員会、ふるさと教育特別委員会

15. 各種の合同懇談会、ブロック大会等への積極参加

- ◇ 第34回全国経済同友会セミナー（神戸市）
令和4年4月14日（木）（中止）
*特別プログラム
オンライン講演・パネル討論会
「ウクライナ危機：変貌する世界秩序と世界経済」
- ◇ 第8回西日本経済同友会代表者会議（福岡市）
令和4年7月14日（木）
- ◇ 第119回西日本経済同友会会員合同懇談会（山口市）
令和4年11月4日（金）～5日（土）
- ◇ 第13回日本海沿岸地域経済同友会代表幹事サミット（鳥取市）
令和4年11月24日（木）～11月25日（金）
- ◇ 全国経済同友会代表幹事円卓会議（高崎市）
令和4年12月5日（月）
- ◇ 第29回岡山・鳥取県経済同友会合同懇談会（鳥取県）
（開催時期未定）担当：東部地区
- ◇ 第49回島根・鳥取県経済同友会合同懇談会（鳥取県）
（開催時期未定）
- ◇ その他当会の所属する各種団体会議の参加、出席